

〈平成 29 年 / 2017〉

2 / 15

No.1,312

〈毎月 1 日・15 日発行〉
青梅市役所秘書広報課
〒198-8701
青梅市東青梅 1-11-1
☎0428-22-1111
☎0428-22-3508

発行・編集

広報 おうめ



Ome

青梅市民憲章

- 1 木や花をたいせつにし
美しいまちをつくろう
- 2 ともに学びあい
心やからだをきたえよう
- 3 明るい家庭をつくり
若い力を育てよう
- 4 よく働き
豊かなくらしをともにしよう
- 5 協力し助けあい
住みよいまちにしよう



「春の喜び」 笹野正樹さん（東青梅2丁目）の作品

広報おうめ12月1日号などで、春の訪れを感じられる写真を募集しました。11人の方から42点の作品をご応募いただき、その中から、7人の方の作品を1面と14面にご紹介します。

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー 歓迎セレモニー・展示イベント

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーは、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが、フラッグツアーアンバサダーとともに都内等を巡回するイベントです。

フラッグ歓迎セレモニーでは、フラッグツアーアンバサダーの高橋尚子さんから両フラッグを引き継ぎます。

フラッグ歓迎セレモニー

日時 2月18日（土）午後零時30分～1時（第51回青梅マラソン大会開会式前）

会場 総合体育館第1スポーツホール

内容 フラッグ引き継ぎ式、フラッグツアーアンバサダートークショー等

出演 東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアーアンバサダー 高橋尚子氏

フラッグ展示

オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグ展示期間中は数量限定で関連グッズを配布します。

期間 2月20日（月）～24日（金）

時間 午前8時30分～午後5時15分

会場 市役所1階エントランスロビー



Photo by Tokyo 2020/Shugo TAKEMI

フラッグ展示期間に合わせて、青梅市のホストタウンであるドイツを紹介するパネル展を開催するとともに、市役所2階喫茶コーナー、7階食堂で特別メニューを提供しますので、ぜひお越しください。

問い合わせ 企画政策課

今号の主な記事

- ◆介護保険運営委員会委員を募集します…2面
- ◆ちよこっと共済…3面
- ◆青梅市青少年健全育成団体登録更新手続き…7面
- ◆青梅市協働事業市民推進委員会の委員を募集します…8面
- ◆公募展「ビエンナーレ OME 2017」入選作品展…11面

平成29年2月定例議会

平成28年青梅市議定会
 例会平成29年2月定例議
 会が、2月20日(月)の午
 前10時から予定されてい
 ます。本会議の
 模様はインターネット
 初日に予定されている
 内容は、市長施政方針演
 説、議案審議などです。
 原則としてどなたでも
 傍聴できますので、お出
 かけください。
 詳細な日程は、2月10
 日発行の「おうめ市議会、だ
 より」または市議会ホーム
 ページをご覧ください。
 市議会では、市議会ホ
 ームページで定例議
 会の概要や市議会議
 員の紹介など、市議
 会の情報をお伝えし
 ています。本会議の
 模様はインターネッ
 ト中継をしており、
 パソコンの他、スマート
 フォンやタブレット端末
 でもご覧いただけます。
 また、本会議録および委員
 会記録についても会議録
 検索システムによりご覧
 になれます。ぜひご覧
 ください。
 問い合わせ 議会事務局



青梅市農業委員会および 青梅市農地利用最適化推進委員候補者を募集します

農業委員会等に関する
 法律の一部改正に伴い、
 各候補者を募集します。
応募資格 農業に関する
 識見を有し、農業委員
 会の所掌事務を適切に
 行うことができる方
 で、次のいずれにも該
 当する方 ①農業委員
 会等に関する法律第8
 条第4項各号に該当し
 ない方②青梅市職員で
 ない方
募集人数 青梅市農業委
 員会委員14人、青梅市
 農地利用最適化推進委
 員5人
委嘱期間 平成29年7月
 20日～32年7月19日
選考方法 書類選考
 ※必要に応じて面接あり
応募方法 3月14日(消
 印)までに農林課(市
 役所3階)で配布また
 は市ホームページから
 ダウンロードした申込
 用紙に必要事項を記入
 し、直接または郵送で
 〒198-8701青梅市
 農林課へ
その他 詳細は、市ホ
 ムページをご覧ください
 か、農林課へお問い合
 わせください。
問い合わせ 農林課農政
 係



介護保険運営委員会を 募集します

市では、介護保険の運営
 等にあたり必要な事項を調
 査審議するため、被保険者
 の代表等13人以内で構成す
 る「青梅市介護保険運営委
 員会」を設置しています。
 次のとおり、市民から委
 員を募集します。
応募資格 次のすべての要
 件を満たす方
 ▼市内在住で、平成29年4
 月1日現在で青梅市の介
 護保険被保険者(満40歳
 以上)の方
 ▼運営委員会の会議に出席
 が可能であること
 ※年4回程度、平日の昼間
 に開催します。
 ▼地方公務員法第16条各号
 に該当しない方
 ▼市議会議員または市職員
 でないこと
募集人数 男女各1人
委嘱期間 平成29年4月1
 日～31年3月31日
活動内容 介護保険事業計
 画および高齢者保健福祉
 計画の円滑な実施に関す
 ること、地域包括支援セ
 ンターの運営等に関する
 こと、地域密着型サービ
 スの指定等についての審
 議
委員報酬 月額1万1千500
 円
選考方法 資格審査後に選
 考、結果は後日通知
 ※記載漏れがあるものは選
 考から除きます。
応募方法 3月1日(必着)
 までに住所、氏名、生年
 月日、性別、職業、電話

番号および応募の動機 (40字以内)を記入し(書 式任意)、次のいずれかの 方法で高齢介護課へ提出 してください。

▽郵送：〒198-8701青
 梅市高齢介護課
 持参：午前8時30分～午
 後5時に直接高齢介護課
 窓口(市役所1階)へ
 ※土・日曜日を除く
 ▼ファックス：☎22-350
 8
 ▼電子メール：☒div1545
 @city.ome.tokyo.jp
その他 個人情報取り扱いに
 ついては十分留意し、本募
 集以外の目的には使用し
 ません。応募書類は一切
 返却しません。応募に要
 する費用はお支払いしま
 せん。
問い合わせ 高齢介護課介
 護保険管理係



国民年金保険料の納め忘れのある方へ 後納制度をご利用ください

過去5年分まで国民年金
 保険料が納められます
後納制度とは、時効で納
 めることができなかった国
 民年金保険料について、平
 成27年10月から30年9月ま
 での3年間に限り、過去5
 年分まで納めることができ
 る制度です。
**後納制度を利用すること
 により**、年金額が増える場
 合や、納付した期間が不足
 して年金を受給できなかつ
 た方が年金受給資格を得ら
 れる場合があります。
 ただし、老齢基礎年金を
 受給している方などは対象
 となりません。
 詳しくは、ねんきん加入
 者ダイヤルまたは青梅年金
 事務所へお問い合わせくだ
 さい。
問い合わせ・受付時間
 ▼ねんきん加入者ダイヤル
 ☎0570-003-004(050
 から始まる電話でおかけ
 になる場合は☎03-66
 30-2525)・月々金
 曜日 午前8時30分～午
 後7時、第2土曜日 午
 前9時～午後5時
 ※祝日(第2土曜日を除
 く)、日曜日を除く
 ▼青梅年金事務所 ☎30-3
 410・月々金曜日 午
 前8時30分～午後5時15
 分
 ※週初の開所日は午後7時
 まで
 ※第2土曜日は午前9時30
 分～午後4時



好評につき期間延長 マイナンバーカード申請用写真を無料で撮影し、 申請までお手伝いします

実施期間 3月15日(水)まで
 ※土・日曜日、祝日を除く
 受付時間 午前8時30分～11時、午後2時～5時
 受付場所 市民課(市役所1階)
 対象 市に住居登録がある方
 必要なもの マイナンバーカード交付申請書・申請用封筒(マイナ
 ンバー通知カードに同封のもの、お持ちの方のみ)▷本人確認書
 類(運転免許証等)
 ※申請用封筒をお持ちでない方は、市で申請用封筒を用意しま
 す。郵送料は自費となりますので、82円切手をお持ちください。
問い合わせ 市民課住民記録係



アブラムシ防除 強化対策地区内で実施します

市では、ウメ輪紋ウイ
 ルスの根絶と梅の里の再
 生に向けて、強化対策地
 区内のアブラムシ防除を
 行っています。
 対象地区の皆さんに
 は、ご迷惑をおかけしま
 すが、ウイルスの早期根
 絶と梅の里の早期再生の
 ため、ご理解と協力を
 お願いします。
作業期間 2月27日(月)
 ～3月10日(金)予定
 ※詳細は、自治会回覧お
 よび各戸配布の「お知
 らせ」をご覧ください。
対象地区 梅郷全域、和
 田町全域、柚木町1丁
 目、二俣尾1・2丁目、
 畑中3丁目、日向和田
 2丁目の一部および3
 丁目
問い合わせ 梅の里再
 生担当

選挙人名簿・在外選挙人名簿 縦覧できます

3月1日現在で、新たに
 選挙人名簿に登録される方
 (平成28年12月1日までに
 転入の届け出をし、29年3
 月1日現在満18歳以上の
 方)の名簿および3月3日
 現在で、新たに在外選挙人
 名簿に登録されている方
 (28年12月3日から29年3
 月2日までの間に登録され
 た方)の名簿がご覧になれ
 ます。
縦覧期間 3月3日(金)
 ～7日(火)
縦覧時間 午前8時30分～
 午後5時
縦覧場所 選挙管理委員会
 事務局(市役所6階)
 ※4日(土)、5日(日)
 は、市役所1階直室
問い合わせ 選挙管理委員
 会事務局

新たな民生委員・児童委員が 決まりました

2月1日付けで次の地区の民生委員・児童委員が
 委嘱されましたのでお知らせします。
問い合わせ 福祉総務課庶務係



担当区域	新任者	連絡先	前任者
千ヶ瀬町6丁目	本橋 茂	☎22-9345	櫻田 正
師岡町2丁目	築地夏美	☎22-0786	高野智子

公共施設見学会参加者募集

今回は、市役所を見学
 します。普段は入ること
 ができない市長室や議場
 もご覧いただけますので、
 ぜひご参加ください。
日時 3月23日(木) 午
 前10時市役所1階玄関
 ホール集合～正午市役
 所7階展望デッキ解散
対象 市内在住・在勤・在
 学の方
定員 先着10人(予約制)
 ※申し込み人数が5人未
 満の場合は中止します。
費用 無料
その他 見学場所により、
 写真撮影をご遠慮いた
 だく場合があります。
申し込み 2月16日の午
 前9時から
電話 電話で秘書
広報 広報課広報
 係へ



傍聴にお出かけください

	第6回青梅市 行財政改革推進委員会	第2回青梅市安全・安心 まちづくり推進協議会
日時	2月22日(水) 午前9時から	2月22日(水) 午後2時から
会場	市役所議会議棟3階第3委員会室	市役所2階災害対策本部室
内容	青梅市行財政改革推進プラン 【平成30年度～平成34年度】 (仮称)に向けた提言について	市内の犯罪発生状況等につ いて
定員	10人(先着)	5人(先着)
傍聴受付	当日の午前9時までに会場入 り口で	当日の午後1時30分～45 分に会場入り口で
問い合わせ	行政管理課行政管理係	市民安全課市民安全係

振り込み詐欺管内の被害発生状況等(平成29年中)

▽振り込み詐欺等の被害：2件・462万円
 △金融機関職員による詐欺被害の未然防止：1件・25万円

今年はずでに2件の詐欺被害が発生

平成28年中の被害は10件・9千855万円でした。

手口① 電話で息子をかた

振り込み詐欺をはじめとする
特殊詐欺にご注意ください

「会社の小切手が入っていたカバンを失くしたので、お金を集めてほしい」などと言ひ、現金を要求するものです。

手口② メールで、「〇〇万円の還元金を受け取る権利が当たりました。受け取りには手数料の支払いが必要です」などと通知し、コンビニ等でギフトカードを購入させるものです。

▽お金はすぐに振り込まない・渡さない！
 ▽電話がかかっても慌

振り込み詐欺等に被害にあわないために

市や青梅警察署では、65歳以上の高齢者を対象に、振り込み詐欺等の被害防止のため、「自動通話録音機」の貸し出しを行っています。希望する方は、市市民安全課または青梅警察署防犯係へお問い合わせください。

問い合わせ 市市民安全課
 市民安全係、青梅警察署
 防犯係 ☎22・0110

消費者相談室から
インターネットで
消費者相談室を検索したら……!

アダルトサイト等のワンクリック詐欺や架空請求メール等で詐欺トラブルにあった方が、インターネットで相談先を検索し「無料相談」「返金可能」とうたう窓口で連絡したところ「請求をやめさせることができます」「十分に返金が可能です」などと告げられ依頼したところ、高額な契約金を支払ってしまい返金されない等の相談が、国民生活センター等に寄せられています。消費者の不安をあり、被害者心理につけ込む詐欺にご注意ください。

《相談事例》
 スマートフォンに着信があったので折り返し電話をすると「未納のサイト利用料金がある」「確認するので、名前と電話番号を教えてください」と言われ伝えると「今はもう料金の問題ではなく、法的措置に移るところ」と言われた。驚いてインターネットで「消費生活センター」を検索し、無料ダイヤルの窓口で電話をし事情を伝えると「相手に名前も伝えていなかったのでまずいが、100%解決する」「契約書をファックスするが、自宅にファックスがなければ

ばコンビニに行ってください」と言われた。早くしないと訴えられると思い、急いでコンビニに行き、ファックスで受け取った書類に、電話で言われるがまま氏名等を記入し、その場で返信した。代金の8万6千400円は指定された銀行口座にすぐに振り込んだ。

その後インターネットでその窓口について検索したところ、公的な消費生活センターではなく、探偵業者だと分かった。必要のない依頼だったのならキャンセルしたい。

《アドバイス》
 アダルトサイト等のトラブルを解決したいと思ひ、相談先や解決方法をインターネットで検索し、自治体の消費生活センター

等に相談したと思ついたら探偵業者だったというケースがあります。相談先が自治体の消費生活センター等かどうか、しっかり確認してから連絡しましょう。相談先が分からない時は消費者ホットライン ☎188(いやや)で住所地の消費生活センターを案内しています。

消費生活センター(消費者相談室)では、消費者から相談を受け、助言や必要に応じてあつせんを無料で行っています。(通信料、交通費等はご負担ください)少しでも疑問や不安を感じたら、すぐに消費者相談室へご相談ください。

消費者相談室 ☎22・6000 (相談専用)
 相談日時 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
 午後10時～正午、午後1時～4時
 ※毎月第2・4火曜日は午後6時まで受付
 問い合わせ 市民安全課

消費生活講座
知って得する!

食品選びのポイント

平成27年4月から食品表示法が施行され、現在移行期間中で、新しい食品表示に変わってきています。食品には、毎日食べているその食品についての栄養成分、添加物やアレルギー表示など大切な情報が表示されています。

また、新しく機能性表示食品制度もできました。健康的な生活を送れるよう

平成27年4月から食品表示法が施行され、現在移行期間中で、新しい食品表示に変わってきています。食品には、毎日食べているその食品についての栄養成分、添加物やアレルギー表示など大切な情報が表示されています。

また、新しく機能性表示食品制度もできました。健康的な生活を送れるよう

対象 市民
 内容 改正された食品表示について
 講師 都消費者啓発員 澤木佐重子氏
 定員 先着20人(予約制)
 費用無料
 その他 託児あり(1歳未満未就学児)
 申し込み 電話で市民安全課市民相談係へ

特別相談「多重債務110番」
借金のことでお困りの方は、ぜひご相談ください

都と連携して多重債務特別相談を実施します。

日時 3月7日(火) 午後1時30分～3時30分
 会場 市役所3階相談室
 相談時間 1人30分
 申し込み 電話で市民安全課市民相談係へ



みんなで一緒に、ちょこっとサイズのたしかな安心。

ちょこっと共済
 東京都市町村民 交通災害共済

3月1日から加入受付開始

「ちょこっと共済」は、東京都の全市町村の住民の皆さんが会費を出し合い、交通事故(人身)にあった時、見舞金を受けられる助け合いの制度です。

表1 受付場所・時間(3月1日(水)から)

受付場所	受付時間
市内の金融機関(ゆうちょ銀行を除く)	午前9時～午後3時 ※東京厚生信用組合は4時、りそな銀行は5時まで
市役所3階 市民安全課窓口	午前8時30分～午後5時15分
市役所1階 正面入口(西側)〇ピー	午前9時～午後4時30分
梅郷・沢井・小曾木・成木の各出張所	午前9時～午後4時30分

市内金融機関…りそな銀行、東京都民銀行、みずほ銀行、青梅信用金庫、西武信用金庫、飯能信用金庫、東京厚生信用組合、西東京農業協同組合の市内本・支店

表2 日曜受付(午前9時～午後3時)

受付日	会場(市民センター)
3月5日(日)	青梅、大門、河辺
3月12日(日)	長淵、東青梅、新町、今井

※市民会館では受付をしません。ご注意ください。

表3 共済見舞金

等級	交通災害の程度(交通災害を受けた日から1年以内の日数)	Aコース 会費年額1,000円	Bコース 会費年額500円
1等級	死亡(交通災害を受けた日から1年以内)	300万円	150万円
2等級	重度の後遺障害(交通災害を受けた日から1年以内)	200万円	100万円
3等級	入院日数30日以上	25万円	16万円
4等級	入院日数10日以上30日未満または実治療日数30日以上	9万円	6万円
5等級	実治療日数10日以上30日未満	5万円	3万円
6等級	実治療日数10日未満	3万円	2万円

加入申込書付パンフレットを2月下旬に各家庭に配布します。市役所、各市民センターおよび市内金融機関(ゆうちょ銀行を除く)にも2月下旬に用意します。ぜひご加入ください。

受付期間 3月1日(水)～31日(金)
 ※土・日曜日、祝日を除く
 受付場所・時間 表1のとおり
 日曜受付 表2のとおり
 加入できる方 市内に住民登録をしている方
 ※就学のため市外に居住している方も、会員と生計が同じ方なら加入できます。

共済期間 4月1日～平成30年3月31日
 共済見舞金 表3のとおり
 交通遺児年金 どちらのコースも、会員が交通災害で死亡した時、会員と生計を同じくしていた中学生以下のお子さんがいる場合、中学修了年限に達するまで年額10万2千円が支給されます。

対象となる交通災害 日本国内で発生した自動車、オートバイ、自転車等の車両や電車、船舶、航空機などの交通機関の交通による人身事故(詳細はパンフレット参照)

★交通事故にあつたら、自転車の単独事故等でも、すぐに警察署へ届け出てください。見舞金請求には、交通事故証明書(人身事故)が必要ですが、2月19日にイオンモール日の出専門店街2階イオン前で東京市町村総合事務組合による臨時出張受付を午前10時～午後4時に行います。

問い合わせ 市民安全課

ごみ減量講演会！ & フードドライブ

◆ごみ減量講演会にご参加ください！

ごみの減量には、限りある資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していくことが大切です。

このたび、青梅市環境美化委員連合会と共催で、フードバンクの取り組みについて分かりやすく講演します。

なお、フードドライブもあわせて実施しますので、未利用の食品がありましたらぜひお持ちください。お持ちいただく際は、右の対象食品、食品の条件にご注意ください。

日時 2月26日(日) 午前10時～11時30分

会場 市役所2階会議室

内容 フードバンクの取り組みについて

講師 NPO法人セカンドハーベ

スト・ジャパン 田中入馬氏

定員 先着120人

入場無料

共催 青梅市環境美化委員連合会、

青梅市

直接会場へ



◆フードドライブを実施します！

フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、集められた食べ物をフードバンク等に寄付する活動です。

次の日程で実施しますので、ぜひお持ちください。

受付日時 2月24日(金)～28日(火) 午前8時30分～午後5時

※土曜日を除く

※26日(日)は、午前9時～11時に左の講演会会場で受付

受付場所 清掃リサイクル課(市役所3階)

対象食品 缶詰(肉、魚、野菜、くだものなど)、インスタント食品、レトルト食品、嗜好品(インスタントコーヒーなど)、乾物(乾麺、海藻など)、乳幼児食品、調味料、お菓子

※いずれも冷凍・冷蔵食品を除く

食品の条件 次のすべての条件を満たすもの

- ①未開封で包装や外装が破損していないもの
- ②賞味期限が明記されており、それが1か月以上あるもの
- ③びん詰めの食品ではないもの
- ④包装や外装を他のものに移し替えていないもの
- ⑤生鮮食品以外のもの



※賞味期限のない塩や砂糖などは、①③④の条件を満たしていれば対象です。

注意事項 受け取りの際に、種類や条件等を確認します。お持ちいただいた食品の種類や状態によっては、お持ち帰りいただく場合があります。

環境美化委員の活動報告

環境美化委員とは、環境美化指導員と環境美化推進員から構成されており、ごみの適正処理、ごみの減量等に熱意と見識を有する市民の中から、自治会長の推薦に基づき、市から委嘱を受けた方々で、皆さんの周りの環境美化にご尽力いただいています。



昨年12月には、市内の自主的な美化活動を目的として構成された「青梅市環境美化委員連合会」の一員として、連合会の自主活動である「年末市内一斉美化デー」を実施し、市内全体で1,028人の方が参加し、公共の場所の清掃を行っていただきました。

また、3月には皆さんのごみの排出、資源のリサイクルに活用していただいている「青梅市ごみ収集カレンダー」を市内の全家庭に配布していただいています。

皆さんも環境美化にご理解とご協力をお願いします。

美化デーにご協力ください

美化デーとは、美しいまちづくりを目的として、自治会や隣組、その他各種団体を単位として公共の場の清掃や除草などを行うものであり、今年度は約120の団体が実施しています。

市では、毎月第2日曜日を「美化デー」と定めていますが、団体の都合に沿った日程でも可能で、2か月に1回や半年に1回など毎月実施しなくても構いませんので、ぜひ皆さんのご協力をお願いします。

なお、実施する場合、次の点にご注意ください。

①実施計画書を提出してください。

提出された計画書をもとにごみ収集を行いますので、必ず事前に実施計画書を清掃リサイクル課(市役所3階)へ提出してください。

また、日程を変更する場合は連絡をしてください。

②ごみは、ボランティア袋で出してください。

美化デーで集めたごみは、必ずボランティア袋で出してください。ボランティア袋以外で出した場合は、回収できませんのでご注意ください。

なお、美化デー用のボランティア袋は、清掃リサイクル課で配布しています。



ボランティア袋の利用方法

○ボランティア袋とは

道路や公園等公共の場所の清掃をして出たごみを捨てるための袋です。家庭から出たごみ、自治会等の催し物で出たごみ、集合住宅(マンション、市営住宅など)の敷地内から出たごみを捨てるために用いることはできませんのでご注意ください。

○ボランティア袋の入手方法

清掃リサイクル課(市役所3階)、リサイクルセンター、各市民センター、総合体育館の窓口で申請をしてください。

○ボランティア袋の排出方法

袋の排出者名の欄に氏名または団体名を必ず記入したうえで、燃やすご

み用ボランティア袋は各地区の燃やすごみの収集日に、燃やさないごみ用ボランティア袋は各地区の燃やさないごみまたは容器包装プラスチックごみの収集日に出してください。自宅から出すことができない場合は、市民センターの定められた場所に出してください。



青柳市ごみ減量・資源リサイクル推進キャッチフレーズ

よく見てね そこにもあるよ しげんがね

問い合わせ 清掃リサイクル課

容器包装プラスチックごみ 正しく理解していますか？

市では、商品を包んでいたプラスチック・ビニール製の包装や容器を「容器包装プラスチックごみ」として、むらさき色の指定収集袋に入れて出されています。

しかし、家庭から出されている燃やすごみの中には「容器包装プラスチックごみ」として出すべきごみが約6%含まれています。重さで表すと、1,700t程度含まれている計算となり、この量は「容器包装プラスチックごみ」として出されているごみの量と同じ量になります。

「容器包装プラスチックごみ」がどういうものなのか正しく理解できれば、燃やすごみの減量になるほか、ごみ袋代の節約にもつながります。

この機会に正しく理解し、分別の参考にしてください。



「容器包装プラスチックごみ」とは？



「容器包装プラスチックごみ」とは、商品が入っていたプラスチック・ビニール製の容器や包装で、商品を取り出した後、使用した後に不要となるものです。見分けるポイントは、ほとんどのプラスチック製の容器や包装には、識別マークがついています。このマークを目印に分別してください。

また、識別マークのないものでも商品を取り出した後や使用した後に不要となったプラスチック・ビニール製のものは該当します。

プラスチック製品（定規などの文房具、弁当箱等）は「容器包装プラスチックごみ」に該当しませんのでご注意ください。



識別マーク

主な容器包装プラスチックごみと出すときの注意点

①パック、カップ類

主な例：ヨーグルトやプリン等の容器、カップ麺の容器、豆腐や納豆の容器、菓の容器等
注意点：容器の中には紙製のものもあるので表示に注意しましょう。



②袋類

主な例：おせんべいやポテトチップス等の袋、あめ等の包み、レジ袋等
注意点：ポテトチップス等の袋は中の食べかすをとってから出しましょう。あめ等の包みはレジ袋にまとめて入れずにそのまま出しましょう。



③ボトル、チューブ類

主な例：シャンプー等の容器、マヨネーズ等の容器、ペットボトルのキャップやラベル
注意点：シャンプー等のポンプ式の容器やノズルはお風呂の残り湯等でぬめりを取ってから出しましょう。マヨネーズ等の容器は中をすすいで水気を切ってから出しましょう。



④容器、トレイ類

主な例：コンビニ弁当等の容器、マーガリンの容器等
注意点：軽く水ですすぎ、汚れを落としてから出しましょう。



⑤緩衝材、ネット類

主な例：発泡スチロール、果物や野菜のネット、気泡緩衝材（プチプチ・エアキャップ等）等
注意点：大きな発泡スチロールはある程度の大きさに割ってから出しましょう。



容器包装プラスチックごみの行方

◆ごみが運ばれてきたら

家庭から出された「容器包装プラスチックごみ」は、新町にあるリサイクルセンターに集められ、一度「ピット」と呼ばれる大きなごみ箱のようなところにためられます。



◆選別作業

ためられたごみは、「ライン」と呼ばれるベルトコンベアの上に流され、不純物が含まれていないか選別を行います。選別作業は、作業員の手で行うため、プラスチック製だからといってカミソリ等の鋭利なものを入れてしまうと作業員に危険が及ぶことがあります。絶対に入れないようお願いします。



◆圧縮機でボールへ

選別された「容器包装プラスチックごみ」は、その後、圧縮機で「ボール」と呼ばれる立方体状にしてから再商品化事業者へ引き渡されます。

そこから先は、再商品化事業者によって資源化されバケツやパレット等のプラスチック製品に生まれ変わっています。



このように「容器包装プラスチックごみ」は、別の形となって皆さんのもとで使用されています。

今一度、この機会に燃やすごみに「容器包装プラスチックごみ」を入れて出していないかを見直して、分別の徹底にご協力をお願いします。

市嘱託職員募集

(介護保険認定調査員)

市では、介護保険の認定調査の業務に従事していただく嘱託職員を募集します。

※任用期間の更新あり
※29年3月中旬に研修予定
業務内容 介護保険認定調査
募集人数 若干人
報酬 月額9千884円
※燃料代等を含む
選考方法 資格審査(1次)、面接試験(2次)
※面接の日は、別途連絡します。

度の就労の見込みです。

応募方法 2月28日(必着)までに高齢介護課

(市役所1階)に備え付けの申込書に必要事項を記入し、直接または郵送で〒198-8701 青梅市高齢介護課へ

※土・日曜日の申込書の配布および受付はできません。
お問い合わせ 高齢介護課 認定係



青梅市国民健康保険にご加入の40歳〜74歳の方で、特定健診以外の健診を受けた方へのお願い

青梅市特定健診を受けずに他の健診を受けた方も、次の書類を提出すること、市の特定健診を受診したことになります。受診率向上のため、提出にご協力ください。

提出した方には、「生活習慣改善実践ガイド」と「エコバッグ」をお渡ししています。

※国の特定健康診査等基本指針で、市町村国保加入者の特定健診実施率は、60%と定められています。

対象 青梅市国民健康保険
※「健診結果のコピー」をお持ち

険加入の40歳〜74歳の方で、28年度青梅市特定健診は受けなかったが、28年4月1日〜29年3月31日に勤務先、人間ドック等で他の健診を受けた、または受ける予定の方は

提出書類 次の書類の提出をお願いします。

①市健康センターの人間ドックを受けた方

②職場健診・他病院の人間ドック等で、特定健診の検査項目をすべて含んでいるものを受けた方

「健診結果のコピー」

いたなければ、健康センターでコピーします。

※通院時の採血結果等だけでは健診とみなされません。

提出期限 4月14日

提出先・問い合わせ 健康センター ☎23・2191



認知症サポーター養成講座

認知症の人について正しく知り、日常生活の中で見守り、適切に対応できる力を身につけるための講座です。

定員 先着150人(予約制)
費用無料
※教材費は西多摩三師会が負担します。

会場 西多摩三師会会長 玉木一弘氏



花粉症に気をつけましょう

スギの花粉が飛散する季節になりました。飛散開始日は2月中旬と予測されています。

花粉のシーズンを迎えたら外出するとき：花粉を吸い込まないことが基本！

鼻や目の症状が重い場合：耳鼻咽喉科、眼科での受診をお勧めします。

髪をコンパクトにまとめ、花粉が髪につかないようにする。

お問い合わせ 健康センター ☎23・2191



障害者虐待防止講演会

日時 3月26日(日) 午後2時〜4時
会場 市役所2階201〜203会議室

定員 先着80人(予約制)
費用無料
申し込み 電話 ☎30・0152 またはファックス ☎30・0153

障害者施設等作品展示会 in 美術館

日時 3月7日(火)〜14日(火) 午前9時〜午後5時
※入館は4時30分まで
※7日は正午から、14日は午後3時まで

会場 市立美術館市民ギャラリー
内容 絵画・手工芸品・陶芸等、展示施設紹介(ほたるの里、青梅学園、東京青梅病院、障がい者サポートセンター、青

Table with 4 columns: 日程, 体験イベント等, 実施施設等, 費用. Rows include 3月8日(水), 3月11日(土), 3月12日(日).

青梅市内の空間放射線量定期定点測定結果

市では、定期定点測定として、市内4施設、各1地点の空間放射線量の測定を行いました。

今回の測定値は、これまでに計測した値と大きな差はなく、現時点においては健康に影響を与える数値でないと考えられます。

測定日 1月18日
測定機器 日立アロカメディカル社製TCS-172B
問い合わせ 環境政策課 環境対策係

Table with 2 columns: 測定場所, 測定値. Rows include 二小, 五小, 成木小, 新町小.

青梅市内の水道水の放射能測定結果

市内の浄水所および小作浄水場の浄水(水道水)の放射能測定結果について、1月25日現在の放射性ヨウ素および放射性セシウムはいずれも不検出です。

水道に関する問い合わせ 都水道局多摩お客さまセンター・ナビダイヤル ☎0570-091-101

都内流通食品の放射性物質検査結果

都福祉保健局健康安全部食品監視課が実施した都内流通食品の放射性物質検査結果について、1月11日に採取(購入)した食品の放射性セシウム(セシウム-134、セシウム-137)の検査をした結果、すべてについて基準値未満でした。

詳細については、都福祉保健局ホームページ http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/ をご覧ください。

話のきき方講座 「声なきSOSを出している子ども・若者のためにできること」

皆さんの周りに「最近元気がない」、「いつも様子が違う」など気になる方はいませんか。そのような声なきSOSに気付いても、どうすればいいのか分からず、戸惑いを感じた経験はありませんか。

この講座では、声のかけ方や話のきき方について実践的な方法を学びます。あなたの優しいひと言で、大切な人を守ることができるともかもしれません。

日時 3月9日(木)、17日(金) 午後2時〜4時

会場 市役所2階会議室

対象 2日間参加できる市民

内容 このころの不調に気付いた時の声のかけ方や対応方法

講師 (二社)心理支援ネットワーク心PLUS 代表理事 大林裕司氏

定員 先着60人(予約制)

費用無料

申し込み 電話☎23・2191で健康センターへ

かすみ台第三保育園新園舎内覧会

かすみ台第三保育園が園舎を建て替えました。多摩産の杉を使ったロックカーなど木の香りのする内装が特徴です。

園児の作品展の日に内覧会を行いますので、作品を見ながら室内をご覧ください。

日時 2月26日(日) 午後10時〜午後3時

会場 かすみ台第三保育園(谷野1)

費用無料

直接会場へ

その他 駐車場あり

問い合わせ かすみ台第三保育園☎31・129

3、市子育て推進課



ママ癒し隊「スマイル講座」

子どもと一緒に楽しい毎日を送るために、笑顔がすてきな人を目指しましょう。

日時 2月22日(水) 午後10時45分〜11時30分

会場 下長瀬自治会館2階大広間

対象 就学前の親子、妊婦

講師 安達万里子氏

費用無料

直接会場へ

問い合わせ 長瀬保育園 富樫☎22・8102、市子ども家庭支援課 支援係



「ゴックン」初期 離乳食教室

日時 3月13日(月) 午後10時〜11時30分

会場 東青梅市民センター1和室

対象 生後4〜5か月児と保護者

内容 離乳食の始め方とこの時期の離乳食の作り方の説明および試食

定員 先着20組(予約制)

費用 100円

持ち物 バスタオル、ミルク(お湯も含む)、おむつなど外出時に必要なもの

申し込み 電話☎23・2191で健康センターへ



第14回オストミーの方の集い

日時 3月10日(金) 午後2時〜3時30分

会場 総合病院南棟別館2階第2会議室

対象 オストミーの方(家族付き添い可)

申し込み 3月10日の午前11時までに電話☎22・3191でがん相談支援センターへ

※土・日曜日、祝日を除く午前8時30分〜午後4時



家庭教育講演会 「こころのSOSサインをキャッチ！」

子どものこころを健康に保つヒントを学ぼう

子どものこころは成長とともに大きく揺れ動き、ときには何を考えているのか分からなくなることもありますか。こころの健康について基礎的な知識を学びながら、子どものこころを健康に保つためにどうすればいいか、ヒントやコツを学びます。

日時 3月5日(日) 午後2時〜4時

会場 市民会館第1・2会議室

対象 小学生以下の保護者に、関心のある方

定員 先着40人(予約制)

費用無料

講師 お茶の水女子大学 基幹研究准教授 青木紀久代氏

共催 NPO法人青梅子ども未来

その他 託児あり(6か月〜未就学児 若干人) 申し込み 電話で社会教育課へ



市立総合病院 おうめ健康塾 生活習慣病を予防しよう

生活習慣病とは、生活習慣によって引き起こされる病気の総称で、食生活の乱れや運動不足、喫煙、飲酒などの積み重ねによって起こり、放置すると命に関わることもあります。発症時期は40歳代以降の中年期が大半を占めています。近年は食生活の欧米化やストレス社会の影響により、若年層の生活習慣病も増えており、深刻な社会問題となっています。発症の予防には、生活の見直しが必要です。生活習慣病を予防するための方法をお話しします。

日時 3月18日(土) 午後2時〜3時30分

会場 総合病院講堂(南棟3階)

講師 糖尿病看護認定看護師 前原亜子氏

費用無料

直接会場へ

その他 次回開催は4月「リンパ腺が腫れたとき」(予定)です。

問い合わせ 総合病院管理課庶務係☎22・3191



市民食育講演会 「食育のはじめの一步は、お口から」

「赤ちゃんから高齢者まで、世代をつなぐ健康づくり」

心臓、それぞれの世代における「口からの健康づくりと食育」について、市民の口腔内の状況を身近に見てきた歯医者さんがお話しします。

日時 3月12日(日) 午後1時30分〜3時30分

会場 健康センター1階

対象 市民

※子育て中の保護者や食育に関心のある方など、ぜひご参加ください。

講師 青梅市歯科医師会 副会長・歯学博士 高野真氏

定員 先着60人(予約制)

費用無料

その他 託児あり

※託児を希望する方は、申し込み時にお伝えください。

申し込み 電話☎23・2191で健康センターへ



青梅市青少年健全育成団体登録更新手続き 新規団体・継続団体とも登録が必要です

青梅市青少年健全育成団体登録制度とは

青少年の健全育成に資するため、継続して青少年健全育成活動を行う団体の情報を登録し、広く市民に提供することも、その活動をさまざまな形で支援するためのものです。

登録された団体の情報は、市ホームページ等に掲載します。また、市民センターなどの施設使用料の減免を受けることができます。

登録できる団体 次のすべての条件に該当する団体

① 青少年の健全育成を目的とした活動を行う団体であり、その活動内容が青少年に対するものであること

② 市民に開かれた団体であること

③ 代表者は成人であること

④ 代表者、指導者、世話人等を除く構成員は、すべて中学生以下であり、同一種目の他団体に所属していない者が10人以上であること

⑤ 構成員の過半数が市内に在住、在勤または在学する者で構成され、活動の拠点が市内にあること

※営利等を目的とする団体など、その活動内容等により申請しても登録できない場合があります。

登録有効期間 4月1日〜平成30年3月31日

受付期間 3月1日〜15日

受付場所 子ども家庭支援課青少年担当

提出書類

① 青梅市青少年健全育成団体登録申請書

② 会員名簿

③ 平成28年度決算書および29年度予算書(書式任意)

④ 事業計画書(書式任意)

⑤ 規約、会則等(書式任意)

※②の用紙は受付場所配布(①③の用紙は市ホームページからダウンロード可)

お問い合わせ 子ども家庭支援課青少年担当

青梅市協働事業市民推進委員会の委員を募集します

市では、市民ニーズや地域特性に合わせた柔軟なサービスを提供していくため、市民活動団体等と行政が協力して取り組み「協働のまちづくり」を目指し、協働のあり方や協働事業の実施結果等について、市民の皆さんに意見を求めるための「青梅市協働事業市民推進委員会」を設置いたします。

次のとおり、委員を募ります。

- ▽地方公務員法第16条各号に該当しない方
- ▽青梅市職員でない方
- ▽青梅市の他の付属機関等の委員でない方
- 募集人員 3人
- ▽応募資格 次のすべての要件を満たす方
- ▽青梅市に住民登録している方
- ▽応募時点において満20歳以上の方
- ▽委員会への出席が可能な方

集めますので、市民活動団体等と市との協働に関心をお持ちの方は、ぜひご応募ください。

任期 4月1日〜平成31年3月31日

応募方法 3月8日(消印)までに市民活動推進課市民活動推進係(市役所3階、各市民センターで配布または市ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項と「協働のまちづくり」についての作文(400字以内)を記入のうえ、直接または郵送で〒198-87



河辺町4丁目自治会が「NPO」立ち上げ

河辺町4丁目自治会では、昨年度、「ニコニコプラぷらお助け隊」(通称NPO)という女性有志の会を立ち上げました。これまで行事での料理作り等のお手伝いは自治会役員が声をかけて、人を集めていましたが、集まった方が楽しそうに手伝っている様子を見て、その活動を生かせないかという思いからこの会を発足しました。「ニコニコプラぷらお助け隊」という名称は、最初に集まったメンバーで考えました。会員は自治会の回覧や、知り合いへ声をかけて募り、現在は21人で活動をしています。春祭りや夏祭り、運動会の料理作り等をお手伝いし、今では「エヌ・ピー・オー」の愛称が定着しました。これまでも「できる人ができる時に無理なく楽しく」の思いで地域のために活動を続けていきます。

問い合わせ 市民活動推進課

青梅支会長OB会主催講演会 青梅線開通120年の歴史

青梅支会長OB会では、社会貢献の一環として毎年講演会を開催しています。今年は平成26年に開通120周年を迎えた青梅線の歴史を紹介します。

我々にとって身近な青梅線がどのように誕生し、変遷して現在に至ったのか、学んでみませんか。

皆さん、ぜひお出かけください。

日時 3月4日(土) 午後2時から

会場 福祉センター2階集会室

講師 駒澤大学経済学部 教授 渡邊恵一氏

定員 先着100人

入場無料

主催 青梅支会長OB会

後援 青梅市、青梅市自治会連合会

直接会場へ問い合わせ 講演会分科会座長 五十山田科 76・1527、市市民活動推進課



市民協働事業 女性のための初めてのフラダンス教室

初めてのフラダンス体験！癒しのハワイアンソングに合わせてユラユラ。気持ちよくからだを動かしてリフレッシュしてみませんか。ひとりでも、親子でも参加できます。

日時 3月12日(日) 午前10時30分から

会場 東青梅市民センター

対象 20歳代～40歳代の女性または親子(0歳児から可)

※託児はありません

講師 フラダンス教室プアエナ Ome インストラクター 秋元和美氏

定員 先着15組(予約制)

費用無料

服装・持ち物 動きやすい服装、タオル、飲み物

共催 ままにこっと、市市民活動推進課

申し込み 直接または電話☎24-8110で東青梅市民センターへ

※ままにこっとでは、ママや子ども、家族が楽しくためになる企画を定期的に開催しています。詳しくはHP <http://mamanicotto.jimdo.com/> をご覧ください。



自治会活動紹介コーナー⑱ 小曾木地区総合意識アンケート

第6支会地域(富岡・小曾木・黒沢)は近年、少子高齢化が急速に進んでいます。昭和56年には地域の七小は全校児童数54人でしたが、現在は110人に減少しています。また、高齢者のみの世帯では、自治会の隣組長の役割が果たせないため自治会を脱会する会員も出てきており、自治会加入率の低下につながっています。このような状況の中で、第6支会では事業計画に地域のボランティア

団体「おそぎの学校と地域を考える会」と連携した地域活性化を推進することを加え、今年度は小曾木地区に在住の中学生以上の方全員約3千人を対象としたアンケート調査を実施しています。アンケートの配布・回収は自治会組織を活用し、設問の検討には自治会長も加わってこれからは小曾木地区に住み続けたいと思うか、「子どもには地域に住んで欲しいと思うか」など、家族間でもふ

だんは話し合うことのない内容も含めた、今後の地域についてを考える25問を設定しました。

今後、第6支会ではこのアンケートの集計結果を参考に事業を展開していきます。

▽青梅市自治会連合会ホームページ <http://www.ome-tengou.jp/>

問い合わせ 市民活動推進課



▲集計作業の様子

市民提案協働事業 シットイングバレーボール国内審判講習会

日時 3月11日(土) 午後1時～5時(零時30分受付開始)、12日(日) 午前10時～午後3時30分

会場 今井市民センター

対象 バレーボール経験があり、シットイングバレーボールの審判活動に意欲がある方

※年齢・性別は問いませんが、認定および登録は18歳以上からになります。

内容 シットイングバレーボールB級公認審判員資格取得講習会

※筆記試験あり

講師 (一社)日本パラ・バレーボール協会

定員 先着40人(予約制)

※定員に満たない場合、当日参加可

費用 2,000円

※2016版シットイングバレーボール競技規則を1部配布します。

※当日集金

持ち物 室内靴、タオル、飲み物、ホイッスル(筒型、太鼓型の2種類)

※12日の昼食は各自ご用意ください。

その他 見学可(直接会場へ・室内靴をお持ちください)

申し込み 3月6日までに窓口に設置してある申込書に必要事項を記入のうえ、直接スポーツ推進課(市役所6階)または総合体育館へ

※障がい者スポーツクラブH I M A W A R I ☒ sittingvb_2009_toshi@yahoo.co.jp へ電子メールでの申し込みも可

問い合わせ 市民提案協働事業・施設について…市市民活動推進課、市スポーツ推進課▷競技について…障がい者スポーツクラブH I M A W A R I ☎090-1428-6272



必要です!! 地域のつながり 自治会活動特集

自治会は地域コミュニティの中心です。自治会に加入しましょう!

自治会は、地域の皆さんで自主的に活動している団体です。住みよい豊かな地域づくりのため、ふれあい活動や防火防災・防犯など安全・安心の維持に取り組んでいます。いざというとき頼りになるのは「地域の力」です。

災害に備えて

こんな活動をしています～第4支会～

夜間の地震等の災害発生にそなえて、夜間避難訓練を実施しました。

想定・状況

- 1 夜間に大きな地震が発生、電話回線は遮断され通信不可能
- 2 地域住民は、サイレンの吹鳴後、家族の安否・火元・戸締り・持ち出し品等の確認を行い、暗闇の中、避難路を確認しながら各地区の避難場所へ避難
- 3 各自治会長等は、避難場所において無線機により避難人数等を本部へ報告
- 4 梅郷市民センターに梅郷地区災害対策本部を設置。各地区からの避難状況等の報告を無線機により受信し把握・整理。停電のため、本部は発電機による照明機器を設置し対応



避難場所へ多くの地域の住民が避難



避難場所から無線機により本部へ報告

今回の訓練を通じて

次の認識事項を持つことができ多くのことを学びました。

- 1 非常持ち出し品等を準備し、避難場所や避難方法の確認、家族の安否確認方法等を決めておくこと
- 2 防災訓練等に参加し、隣近所同士での安否確認や救出・救助、初期消火活動など、日頃から助け合える環境をつくること
- 3 万一の災害時には、「自分の身は自分で守る」(自助)、「近所同士で助け合う」(共助)を考えておくこと

「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」を締結しました

青梅市自治会連合会と市はさらなる連携強化を図るため、1月19日に青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定を締結しました。

この協定は、青梅市自治会連合会および市の連携強化に向けた基本的な事項について定めるとともに、協働による取り組みの指針を定めています。

自治会は行政と協働して防犯、防火防災、交通安全、環境美化等の地域の課題に取り組み、安全・安心かつ快適な地域コミュニティの形成に大きく貢献してきました。しかしながら、自治会加入率は低下傾向にあり、地域コミュニティの希薄化が危惧されています。

今回の協定締結により、長年にわたり協力関係を積み重ねてきた自治会連合会とのさらなる連携強化を図り、住民がともに支え合い、人となりの絆が実感できるまち青梅を築くうえでのパートナーとして、協働によるまちづくりを推進します。



協定締結の様子



協定締結の様子

毎日のくらしの中でも、いざというときのために、日頃のおつきあいが大切です

見守り活動

こんな活動をしています～二俣尾一丁目自治会～

二俣尾一丁目自治会では、「安心・関心見守り地区」として「のぼり旗」を設置し、意識の啓発を行うとともに、希望する全世帯に「安心フラッグ」を取り付け、無事であることの意味表示としてフラッグを毎朝掲示し、夕方には収納する活動を1年を通じて行っています。

安否確認には緊急連絡先情報が必要なため、全世帯を個別訪問し理解を得るのに苦労しました。

このような活動を通じて、日常から会員が連携して相互の安否を確認することで、災害時以外にも「共に支えあいながら、いつまでも安心して住み続けることのできる地区」を目指しています。

また、安心フラッグの設置確認以外にも、雨戸の開閉状況や夜間の灯火状況など、互いの在宅状況に関心を持つようになったことで、防犯上の効果も期待されます。



安心フラッグの取り付け活動



見守り活動

環境美化

こんな活動をしています

地域での清掃活動やごみの減量に向けた取り組みなど、清潔で快適な地域づくりのための活動を行っています。



地域花壇の整備



地域の清掃活動

安全・安心のために

各種団体にも協力しています

自治会は、防火防災・防犯や交通安全、環境美化などの各種団体の活動にも協力して、安全・安心な地域づくりに取り組んでいます。



青色防犯パトロールカーによる防犯活動

ふれあい・助け合い活動

地域のお祭り、高齢者の見守りなど、皆さんのふれあいの場を作っています。また、各種募金活動などの社会福祉や助け合いに協力しています。



地域の納涼盆踊り

市などからの情報の共有

自治会へ送られてくる、市やその他行政機関からのお知らせ、催しの情報などの閲覧・掲示を行っています。



地域の課題への対応

個人では解決できない地域の課題について、みんなで考え、必要に応じて行政機関などと連携し、解決に努めています。



みんなの参加で実現する安全・安心のまち

青梅市自治会連合会は、青梅市と協働し安全・安心のまち青梅の実現に向け取り組んでいます。

青梅市自治会連合会ホームページ [HP http://www.ome-rengou.jp/](http://www.ome-rengou.jp/)



※QRコードは特許登録商標です。



連合会会員特典事業「すまいるカード」

吹上しようぶ公園ガイドボランティア募集

5月下旬から6月にかけて開催する「吹上花しょうぶまつり」で、来園者に花しょうぶのガイドをするボランティアを募集します。

事前に先輩ガイドボランティア等による講習会を行いますので、花しょうぶに詳しくない方でも大丈夫です。人と話すことが好きな方や植物が好きな方など、ぜひご応募ください。



応募資格 満18歳以上で講習会およびガイド活動(まつり期間中に5日間程度)に参加できる方

実施場所 吹上しようぶ公園(吹上郷)

内容 公園内の花しょうぶとその他動植物、公園施設と周辺案内など

募集人員 5人程度



講習会日程・内容・場所
下記のとおりに申し込み 3月3日まで
に電話で商工観光課へ
※土・日曜日、祝日を除く
午前8時30分〜午後5時

講習会日程

日程	内容	場所
3月24日(金) 午前10時~正午	概要説明▷花しょうぶの構造、特性▷花しょうぶの系統と栽培の歴史	市役所2階204会議室
4月中旬	ガイド全体打ち合わせ会▷先輩ガイドとの交流	市役所会議室
5月上旬	花しょうぶ栽培の基礎▷ガイド実践Q&A▷公園周辺の観光資源	市役所会議室
5月中旬	ガイド全体講習会	吹上しようぶ公園
7月上旬~中旬	花しょうぶの年間管理▷株分け実習	吹上しようぶ公園

※4月以降の日程については、参加者と調整のうえ決定します。また、内容および場所は一部変更になる可能性があります。

おうめ放課後子ども教室

「たやけランド」スタッフ募集

市教育委員会では、放課後に小学校施設を利用して子どもたちが安心して活動できる場所を提供する、おうめ放課後子ども教室「たやけランド」を実施しています。

子どもたちとともに遊びやスポーツ・文化活動を行う4月以降のスタッフを募集します。

職務内容 教育活動サポート(謝金1時間932円)：子どもたちの安全の確保、一緒に遊ぶプログラムのサポート

対象 協調性があり、子どもたちの健全育成に情熱を持つ方

※年齢、性別、資格等は問いません。

事業内容等

▽実施日・場所 月・水・金曜日(うち週1〜2日程度)：五小▽水曜日：三小、六小、河辺小、新町小、今井小▽水・金曜日：四小

▽時間 おおむね午後1時〜5時

▽実施時間は学校によって異なります。

※夏休み等長期休業期間中は実施しません。

※新町小は6月から新規の開催となります。



募集人数 若干人

現場見学会 3月1日(水)：四小▽2日(木)：五小 午後3時から

※集合場所等は別途通知します。

※応募する方は必ずどちらかにご参加ください。

面接日 3月3日(金)

※面接の時間等、詳細は別途通知します。

申し込み 2月24日まで住所、氏名、希望する学校、参加予定の現場見学会を電話で社会教育課へ

創業スプリングスクールを開講します

「起業を考えてみようかな。」と思っても、いろいろな不安や疑問が付きまとい、なかなか踏み出せない。そんな方々に向けて、おうめ創業支援センターでは初心者向け基礎講座「創業スプリングスクール」を開講します。

起業については少しでもお考えの方は、お気軽にご参加ください。

日時 3月4日〜25日の土・日曜日(7回) 午前10時30分〜午後零時30分(途中休憩あり)

※各日内容が異なります。

会場 おうめ創業支援センター1Begin!(東青梅1-2-5東青梅センタービル1)

お問い合わせ 同支援センター、市商工観光課

対象 起業をお考えの方

費用 1講座500円(4講座以上は一律2千円)

※当日集金

その他 講座内容等、詳細はお問い合わせください

ホームページHP <https://www.ome-begin.com/>をご覧ください。

主催 青梅商工会議所

共催 青梅市、青梅信用金庫

申し込み 電話 ☎84・2670、ファックス ☎84・2671 またはホームページから同支援センターへ

大塚山遺跡の縄文式土器

市文化財保護指導員 鈴木晴也

東青梅にある大塚山の麓南東に位置する大塚山遺跡は、今から約5千年前の縄文時代中期の遺跡です。

昭和40年代末、道路の下水道工事で、竪穴住居跡の一部とそれを埋めるような状態で多くの縄文土器のかけらや石器類が出土しました。後日、土器のかけらをつなぎ合わせ、6個体分を復元した中に写真のような深鉢(甕)がありました。

高さ62.8cmと大変大きく、口径(外径)47.8cm、口縁部の厚さは2cm、重さ13.9kgと、手軽に運べるものではありませんでした。

この土器の特徴は縄文

が一切無く、文様は人体紋と呼ばれるもので、土器そのものを人体に見立て、身体部分を器面に表している土器です。

具体的には、口縁部の正面には、人面装飾があったと思われる部分が欠損状態で残っています。そのすぐ下は「ミミズク把手」と呼ぶ取っ手が付き、その下の両側には乳房と思われる2つの突起があり、なだらかな胸部にはフォーク状の3本の指を付けた腕が隆帯により表されています。この3本の指による表現は市外からの出土例も多くあり、特殊な意味を持たせるために3本で表しているといわれています。また、比較することで欠けた部分の復元像の推測は可能となっています。

設置して利用するという生活の一端を表すこの土器の存在

た、反対側の口縁部には髪の毛束ねたような渦巻き紋が反時計回りに太い隆帯でくっきりと描かれており、そろばん玉のような下部は人が両膝を抱えて座った所を背後から見た臀部を表しているようにも見えます。

以上のように、市内で発掘された土器の中では、これほどまでに大きく、人体紋土器としてはつきりと確認ができ、ほぼ完全なものは今ところ他には例がありません。

また、市外の地域でも同じ要素を持った人体紋土器が発掘されており、比較することで欠けた部分の復元像の推測は可能となっています。

設置して利用するという生活の一端を表すこの土器の存在



は、これを作った時代がある程度定住という安定した生活であったこと、そして作成における技術的な面でも大変けた人物がいたこと、加えて土器に描かれた人体像が当時の何らかの社会的事情を表そうとしていること、このような内容を後世の私たちに伝えようとしているようにも感じさせます。

この土器は、郷土博物館「青梅市の文化遺産コーナー」で展示しています。

お問い合わせ 郷土博物館 ☎23・6859

青梅市中学校美術作品展

絵画、デザイン、彫塑、工芸など中学校生徒の作品を展示します。

日時 2月24日(金) 午後2時から、3月2日(木) 午前10時から午後6時

※24日は午後2時から、2日は午後4時まで

会場 中央図書館多目的室

観覧無料

※駐車場はありませんので、車での来場は遠慮ください。

問い合わせ 指導室指導係



第146回



「新選組」

(昭和45年・122分)

上映日時 2月23日(木) 午後2時から

会場 市民会館ホール

出演 三船敏郎、小林佳樹、北大路欣也、司葉子ほか

監督 沢島忠

入場無料 直接会場へ

主催 青梅懐かしの映画上映実行委員会

問い合わせ 商工観光課

公募展「ビエンナーレ OME 2017」 入 選 作 品 展

市立美術館では、公募展「ビエンナーレ OME 2017」の入選作品 30 点を展示する展覧会を開催します。

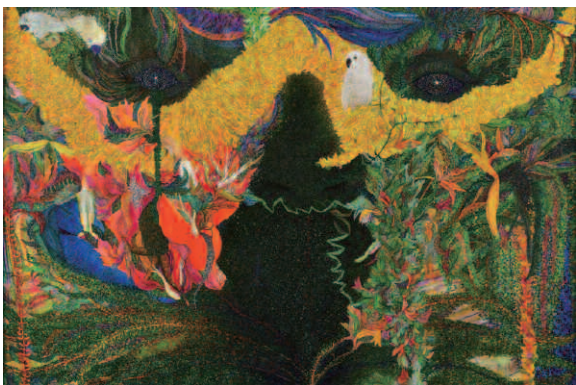
5 回目となる今回は、76 点の作品が集まりました。前回と比べて応募点数が 19 点増え、作品のレベルも総じて高いものとなりました。

審査の結果、30 点の作品が入選し、そのうち大賞 1 点、準大賞 1 点、佳作 3 点、特別賞 1 点が次のとおり決定しました。

初出品、初入選の方も多く、新鮮な顔ぶれが目立つ結果となりました。(敬称略)

展覧会にぜひお越しください。

大賞 浅野遊子《精霊》



アクリル画 100.0cm×150.0cm

準大賞 小林明日香《波》

佳 作 土方朋子《つたふ》

守谷芳雄《花》

春日佳歩《忘れたもの》

特別賞 鹿野裕介《自然界における罪の所在についての考察》

会期 2月25日(土)～3月20日(祝)

休館日 月曜日

時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料 大人200円、小・中学生50円

※障害のある方(障害者手帳提示)、市内在住の65歳以上の方(免許証・保険証など住所・年齢を確認できるものを一人ずつ提示。シルバーパス・診察券は不可)は無料です。

※市内の小・中学生は土曜日無料

問い合わせ 市立美術館 ☎ 24 - 1195

○臨時休館のおしらせ

2月24日(金)まで展示替え等のため臨時休館します。

青梅まちづくり工房 × ぶらっとカフェ ～君の居場所。おうめ版多世代交流とは?～

皆さんには、素の自分で居られて、安心できる場所がありますか?

「話をしたいときは話ができ、人とのつながりを感じながら好きなことができる」そんな「地域の居場所」についてワークショップを行います。

市では、地域の高齢者や子育て世代が気軽に立ち寄り、楽しむことができる地域の居場所として多世代交流の場作りを目指しています。

この場所でこんなことができたらいいな、自分だったらこんなことができるなど、地域の居場所の具体化に向けて、みんなで考えてみませんか。

日時 3月9日(木) 午後6時～9時

会場 市役所2階喫茶コーナー

対象 居場所作りに興味がある方、居場所について語りたい方、居場所が欲しい方

ファシリテーター チームUDON

定員 先着30人(予約制)

費用 300円(お茶・お菓子代)

申し込み 住所、氏名、電話番号を電話、ファックス ☎

22-9835 または電子メール ✉ div7050@city.ome.

tokyo.jp で社会教育課へ



国立新美術館開館 10 周年・チェコ文化年事業 「ミュシャ展」関連文化講演会

国立新美術館で開催される国立新美術館開館 10 周年・チェコ文化年事業「ミュシャ展」に関連する文化講演会「ミュシャ展の見どころ—《スラブ叙事詩》を中心に》をNHKと共催で開催します。

アール・ヌーヴォーを代表する芸術家ミュシャの最大にして最高傑作といわれる「スラブ叙事詩」をチェコ国外では世界で初めて20点すべて展示します。

本講演会ではこの貴重な企画展の見どころを解説します。

講演会参加者には「ミュシャ展」(会期 3月8日(水)～6月5日(月))の招待券を差し上げます。

日時 3月29日(水) 午後7時～8時30分

会場 市役所2階会議室

講師 国立新美術館研究補佐員 西 美弥子氏

定員 150人(抽選)

費用無料

持ち物 筆記用具

申し込み 3月3日(必着)までに往復ハガキ

に(往信裏)「ミュシャ展」関連文化講演会、代表者とお連れの方の住所、氏名、電話番号(返信表)代表者の住所、氏名を記入し、〒198-8701 青梅市教育委員会ミュシャ展関連文化講演会担当へ

※ハガキ1枚につき3人まで申し込み可

※結果は3月15日ごろ送付

※応募者多数の場合は市内在住の方を優先します。

問い合わせ 社会教育課



《スラブ叙事詩「後編のスラブ民族」》
1912年 プラハ市立美術館 (Prague City Gallery)



《スラブ叙事詩「前編」として展覧するセルビア皇帝スタファン・ウラシッチ》
1913年 プラハ市立美術館 (Prague City Gallery)

▶実験の様子



日用品を使って噴火を再現!
マグマ上昇から噴火過程、溶岩流の流れ方や火山灰の広がり方の仕組みをアナログ実験で安全に体験します。
日時 3月12日(日) 午後2時～4時

費用無料

定員 先着30人(予約制)

氏名

伊藤順一氏・高田亮

規模噴火研究グループ

断層・火山研究部門大

産業技術総合研究所活

講師 国立研究開発法人

伴

※1～3年生は保護者同

小学生

対象 市内在住・在学の

会場 釜の淵市民館

会費

持ち物

筆記用具

共催 (公財) 青梅佐藤財

団

申し込み

電話で社会教

育課へ

飛び出せ!サイエンスキッズ〜冬〜 アナログ実験で楽しむ噴火の謎



日用品を使って噴火を再現!
マグマ上昇から噴火過程、溶岩流の流れ方や火山灰の広がり方の仕組みをアナログ実験で安全に体験します。

市民映画会 花のあと

時代小説を数多く残した藤沢周平の作品から、今回は海坂藩を舞台にした本作を上映します。ぜひご鑑賞ください。

日時 3月4日(土) ①午前10時から②午後2時から(上映時間107分)

※開場は各回とも上映30分前

会場 市民会館ホール

出演 北川景子、甲本雅裕、宮尾俊太郎、市川龜治郎ほか

定員 585人(入れ替え制)

入場無料(全席自由) 直接会場へ

※駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ 市民会館 ☎ 22 - 1131

中央図書館 ハンディキャップサービス

問い合わせ 中央図書館 ☎22・6543

デージー図書

デージー図書(録音図書)は活字を音声にした録音図書で、視覚に障害のある方で図書館の利用者カードをお持ちでしたら、利用できます。また、中央図書館で所蔵していないデージー図書も、全国の点字図書館などから取り寄せることができます。

新着デージー図書

- ▼「おばあちゃんのおやつ」(朝日新聞学芸部編)
- ▼「三人孫市」(谷津矢車著)
- ▼「嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え」(岸見一郎・古賀史健著)
- ▼「決戦! 関ヶ原」(伊東潤他著)
- ▼「はじめての短歌」(穂村弘監修)

点字図書

点字図書は、図書館の利用者カードをお持ちの方なら、どなたでも利用できます。また、中央図書館で所蔵していない点字図書も、全国の点字図書館などから取り寄せることができます。

図書

- ▼「東京都盲人福祉協会 青年部編・全2巻」
- ▼「トンネルの森1945」(角野栄子著・全2巻)
- ▼「神坐す山の物語」(浅田次郎著・全3巻)
- ▼「私の息子はサルだった」(佐野洋子著)

新着点字図書

- ▼「小さな幸せ46こ」(よしもとばなな著・全3巻)
- ▼「私たちの挑戦」(企業で働く視覚障害者の事例集)



▲図書館妖怪♡ち〜のん (青梅市図書館公認キャラクター)



第51回青梅マラソン大会 2月19日(日)

30キロの部

スペシャルスター決定

第51回青梅マラソン大会の30キロの部スペシャルスターは、大会スペシャルゲストの高橋尚子さんに決定しました。今年も、1万9,000人のランナーのスタートをQちゃんスマイルで盛り上げます!



ゲストに青梅市親善大使

篠原ともえさん

タレントで、青梅市親善大使の篠原ともえさんが、青梅マラソン大会の応援に駆けつけます。大会当日は10キロの部および30キロの部のランナーへの激励の声援を送るなどして、大会を盛り上げます!



青梅の魅力を全国にPR 三小5年生がオリジナルストラップ制作

三小では、5年生が起業家教育に取り組み、多摩産ヒノキを使ったオリジナルストラップを制作しました。デザインは、「ラッキームササビ」と「青梅のみりょく」の2種類で、梅の里や青梅マラソンなどの青梅の魅力や、青梅を好きになってほしいという思いが込められています。



第51回青梅マラソン大会で青梅マラソンストラップと合わせて販売しますので、お楽しみに!

販売日 2月19日(日) スタート時間前から販売開始予定

販売場所 総合体育館企業テントブース(30キロの部ゴール地点)、市役所前広場(10キロの部ゴール地点)

商品・価格 三小デザイン2種類と青梅マラソンデザインの3個セット・1,000円

※各販売場所300セット(予定)、無くなりしだい終了

問い合わせ 三小 ☎31-7266

20キロ給水地点でゆず饅頭を配布

今大会では、青梅菓子工業組合ご協力のもと、20キロ給水地点にて、ゆず饅頭を30キロの部のランナーに配布します。これを食べて、完走を目指しましょう!(数に限りがあります。)



19,000人の市民ランナーへ 熱い声援を!

★10キロの部

午前9時30分スタート

★30キロの部

午前11時30分スタート



●ご協力をお願いします。

凡	6時~16時	通行止区間
	8時~15時30分	通行止区間
	8時30分~15時30分	通行止区間
	9時20分~15時30分	通行止区間
例	11時40分~15時30分	通行止区間
	青梅署管内う回路	



駐車禁止にご協力ください

ご注意ください

市内の各定期バスは、マラソンコースを中心に一部休止や停留所が変わるところがあります。タクシーはマラソンコースを中心に交通規制区域の運行に制限があります。



防災行政無線が聞き取れなかった時は、電話応答0800-800-0062(通話無料)をご利用ください 一防災課防災係一

ボランティア・市民活動センターから
●CAPS事業 ☆CAPSサロン：3月1日(水)午後1時～4時

申し込み・問い合わせ
●一葉つばい 工作教室 2月23日(木) 午後1時30分～3時

障害者や高齢者の生活・就労・教育相談 3月1日(水) 午後1時～4時

親子交流レクリエーション・音楽あそび体験会 2月25日(土) 午前10時30分～正午

英語体験 2月22日(水) 3月1日(水) 午前10時30分

紙芝居 2月19日(日) 午前10時～11時

なんでも情報局 アンテナ
☆催し(子ども向け)

親子交流レクリエーション・音楽あそび体験会 2月25日(土) 午前10時30分

宮内省による大盤解説会 2月24日(金) 午後1時～5時

うたごえ喫茶ねがい 2月26日(日) 午後1時～4時

日本国憲法の「今」と「明日」を考え合おう 3月4日(土) 午後2時～4時

幼児運動遊び 第1・2・4月曜日 午前10時～11時

閉基 土曜日 午後1時～5時

ジュニアゴルフ教室 3月26日(日)、4月1日(土)の午後1時～2時

ジュニアゴルフ教室 3月26日(日)、4月1日(土)の午後1時～2時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

4月1日生まれの児童と保護者▽各回12組▽費用無料

エンジョイもえぎ 2月22日、3月22日、4月26日

宮内省による大盤解説会 2月24日(金) 午後1時～5時

うたごえ喫茶ねがい 2月26日(日) 午後1時～4時

日本国憲法の「今」と「明日」を考え合おう 3月4日(土) 午後2時～4時

幼児運動遊び 第1・2・4月曜日 午前10時～11時

閉基 土曜日 午後1時～5時

ジュニアゴルフ教室 3月26日(日)、4月1日(土)の午後1時～2時

ジュニアゴルフ教室 3月26日(日)、4月1日(土)の午後1時～2時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

子どもは育ちなおしの名門 3月12日(日) 午後1時～4時

授 広木克行氏▽300円▽市教育委員会後援▽フリースペース・ロビンソン 河村

大正琴演奏会 3月12日(日) 午後1時30分開演

いけば花 第2・4木曜日 午後6時～9時

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

☆体協だより
●ジュニアビーチボール教室 3月4日(土)、18日(土)、25日(土)

八王子都税事務所042-641-1111から ☆平成29年度定期課税分自動車税の障害者減免申請の受付

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から

おしゃべり 第1・3土曜日 午後1時から



新築価格の半額～7割であと30年安心な住まいへ
住友不動産 新築そっくりさん
0120-813-750

「青梅市くらしのガイド」を配布しています
現在、「青梅市くらしのガイド」(2017-2018)を各家庭に配布しています。
3月になっても届かない場合は、お手数ですが、秘書広報課へご連絡ください。

官公署だより
66へお問い合わせください
☆中小企業者向け省工ネ促進税制：都では、中小企業が行う省工ネ設備等の取得を支援するため、法人事業税、個人事業税を減免しています

春の訪れを感じられる写真 応募作品から

春の足音を感じて...



「香りの安らぎ(花桃)」
中山誠治さん(師岡町1丁目)



「春の青梅路」
谷重治さん(柚木町1丁目)



「花ざかり」
田中彰さん(河辺町9丁目)



「旧家の節句」
海老原郁夫さん(根ヶ布1丁目)



「春の山寺」
加藤光一さん(富岡2丁目)



「春光」
福島正巳さん(野上町3丁目)

多くの方からたくさんのご応募をいただきありがとうございます。紙面の都合上、すべての作品をご紹介することができませんでしたが、どれも撮られた方のお気持ちがかがえる素晴らしい作品でした。

市民センター

市民センターの休館日は20日(月)です。

長淵市民センター

☎22・3249

調布ことぶき大学

日時 2月22日(水) 午後1時30分から
▽対象 市内在住の60歳以上の方
▽内容 講演会「認知症のリスクを減らす食事のポイント」
▽講師 管理栄養士 高水秀美氏
▽入場無料
▽直接会場へ

沢井市民センター

☎78・8304

自然観察ハイキング

早春の花を求めて in 御岳山

日時・集合場所 3月24日(金) 午前10時30分
ケール川御岳山駅集合
▽対象 登山初心者
▽コース 富士峰園地・御岳ビジターセンター
▽長尾平・ロックガーデン
▽降雪などのコンディション不良により、コースを変更する場合あり
▽内容 ハナネコノメ、マンサク、スミレ類の観察
▽講師 御岳ビジターセンター解説員
▽定員 先着25人
(予約制) 費用無料
※交通費は自己負担
▽服装・持ち物 ハイキングのできる長袖・長ズボン、履き慣れた登山靴、ザック、弁当、水筒、雨具、手袋、敷物、筆記用具、行動食(アメ・お菓子など)
▽申し込み 直接または電話で

東青梅市民センター

☎24・8110

東青梅老壮大学新入募集

活動日程 2月1回 午前10時~11時30分
▽会場 東青梅市民センター
▽対象 60歳以上
※東青梅地区外在住の方も可
▽内容 講座、研修旅行、新年顔合わせ会
ほか
▽費用 2年額2千500円
※研修旅行代、新年顔合わせ会代は別途
▽申し込み 東青梅市民センターに設置の申込書に記入のうえ、費用を添えて窓口へ

中央図書館

☎22・6543

中央図書館にお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

おはなし会

日時 2月25日(土) 午前11時~11時40分
▽会場 おはなしの部屋
▽対象 4歳以上
▽内容 日本と外国のお話の語りや絵本の読み聞かせ
▽定員 先着30人程度
▽費用 無料
▽協力 図書館ボランティア
▽直接会場へ

春の午後には図書館へ

手話で楽しむ

おはなしと映画

ちよつと不思議な宮沢賢治の世界と、実話を元にした映画「ブタがいた教室」をお届けします。大人も子どもも皆で楽しみましょう!

日時 3月4日(土) 午後1時30分~4時
※1時15分開場
▽会場 多目的室
▽内容 おはなし「注文の多い料理店」※手話通訳付き

日曜納税窓口

日時 2月26日(日) 午前9時~午後4時

問い合わせ 収納課収納管理係

2月の納期

固定資産税・都市計画税: 4期

国民健康保険税: 8期

後期高齢者医療保険料: 8期

介護保険料: 8期

映画「ブタがいた教室」※字幕付き(上映時間約109分) / 2008年制作 / 主演 妻夫木聡
▽定員 先着60人程度
▽入場無料
▽共催 青梅の図書館を考える会
▽直接会場へ

おはなし会「絵本の森」
日時 3月3日(金) 午前10時30分~11時10分
▽会場 おはなしの部屋
▽対象 2~4歳児と保護者
▽内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など
▽定員 先着15組
▽費用 無料
▽協力 図書館ボランティア
「おはなしの会ころりん」
▽直接会場へ